

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第1区分
 【発行日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【公表番号】特表2006-504435(P2006-504435A)
 【公表日】平成18年2月9日(2006.2.9)
 【年通号数】公開・登録公報2006-006
 【出願番号】特願2004-553402(P2004-553402)
 【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)
 A 6 1 P 31/18 (2006.01)
 C 0 7 K 14/16 (2006.01)
 C 0 7 K 19/00 (2006.01)
 C 1 2 N 1/15 (2006.01)
 C 1 2 N 1/19 (2006.01)
 C 1 2 N 1/21 (2006.01)
 C 1 2 N 7/00 (2006.01)
 C 1 2 P 21/08 (2006.01)
 G 0 1 N 33/53 (2006.01)
 C 1 2 N 5/10 (2006.01)
 A 6 1 K 39/21 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A
 A 6 1 P 31/18
 C 0 7 K 14/16
 C 0 7 K 19/00
 C 1 2 N 1/15
 C 1 2 N 1/19
 C 1 2 N 1/21
 C 1 2 N 7/00
 C 1 2 P 21/08
 G 0 1 N 33/53 D
 C 1 2 N 5/00 A
 A 6 1 K 39/21

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月28日(2009.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

g p 1 2 0 の 9 1 位 の ア ミ ノ 酸 に お け る 変 異 、 g p 1 2 0 の 2 4 3 位 の ア ミ ノ 酸 に お け る 変 異 、 g p 1 2 0 の 2 4 5 位 の ア ミ ノ 酸 に お け る 変 異 お よ び g p 1 2 0 の 2 4 9 位 の ア ミ ノ 酸 に お け る 変 異 を 含 む 、 分 離 さ れ た H I V - 1 エ ン ベ ロ ー プ タ ン パ ク 質 。

【請求項2】

9 1 位 の 変 異 が D 9 1 N で あ る 、 請 求 項 1 に 記 載 の H I V - 1 エ ン ベ ロ ー プ タ ン パ ク 質

。

【請求項 3】

243位の変異がN243Kである、請求項1に記載のHIV-1エンベロープタンパク質。

【請求項 4】

245位の変異がT245Sである、請求項1に記載のHIV-1エンベロープタンパク質。

【請求項 5】

249位の変異がP249Sである、請求項1に記載のHIV-1エンベロープタンパク質。

【請求項 6】

アミノ酸64、84、219、287、290、300、311、312、314、316、345、371、372、398、418、426、435、466および472からなる群より選択される配列番号2のアミノ酸配列に対応する位置に1個以上のアミノ酸置換をさらに含む、請求項1に記載のHIV-1エンベロープタンパク質。

【請求項 7】

V64A、Q84E、D287N、D290N、N311Y、Y312N、K314R、K316T、N371K、P372Q、V426I、K435N、E466NおよびD472Nからなる群より選択される配列番号2のアミノ酸配列に対応する位置に1個以上のアミノ酸置換をさらに含む、請求項1に記載のHIV-1エンベロープタンパク質。

【請求項 8】

配列番号2の91位のアミノ酸におけるD91Nの変異、配列番号2の243位のアミノ酸におけるN243Kの変異、配列番号2の245位のアミノ酸におけるT245Sの変異および配列番号2の249位のアミノ酸におけるP249Sの変異を含む、請求項1に記載のHIV-1エンベロープタンパク質。

【請求項 9】

アミノ酸64、84、219、287、290、300、311、312、314、316、345、371、372、398、418、426、435、466および472からなる群より選択される配列番号2のアミノ酸配列に対応する位置に1個以上のアミノ酸置換をさらに含む、請求項8に記載のHIV-1エンベロープタンパク質。

【請求項 10】

請求項1から9のいずれか一項に記載のHIV-1エンベロープタンパク質を含む組成物。

【請求項 11】

アジュバントをさらに含む、請求項10に記載の組成物。

【請求項 12】

薬学的に許容される担体をさらに含む、請求項10に記載の組成物。

【請求項 13】

組成物は非経口投与用に製剤化されている、請求項10に記載の組成物。

【請求項 14】

請求項1から9のいずれか一項に記載のHIV-1エンベロープタンパク質を含む、融合タンパク質。

【請求項 15】

gp41の1以上のドメインをさらに含む、請求項14記載の融合タンパク質。

【請求項 16】

gp41のドメインは、ロイシンジッパー、膜近傍ヘリックス領域、膜貫通セグメントおよび細胞質尾部からなる群から選ばれる、請求項15記載の融合タンパク質。

【請求項 17】

ドメイン中に1以上アミノ酸置換を有するgp41の1以上のドメインをさらに含む、請求項15記載の融合タンパク質。

【請求項 18】

1以上アミノ酸置換がg p 4 1のロイシンジッパー中にある、請求項15記載の融合タンパク質。

【請求項19】

H I V - 1に対する免疫反応を生じるためのワクチンまたは免疫原性組成物である、請求項10から13のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項20】

請求項1から9のいずれか一項に記載のH I V - 1エンベロープタンパク質をコードする核酸分子。